

エコクールスマイルシーラー

1.一般名 弱溶剤形二液遮熱シーラーJIS用

2.規格表示等

2-1.規格表示 —

2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 —

3.特長

- 1)二液反応硬化のため下地の補強、吸い込み防止に優れる。
- 2)鉄部を除く各種素材(非鉄金属、無機系、木材、FRP等)との付着性に優れる。
- 3)各種旧塗膜にも幅広く適用できる。
- 4)弱溶剤系、水系上塗塗料のシーラーとして幅広く使用できる。
- 5)JIS K 5675専用下塗り塗料。

4.塗料性状^{※1}

項目		内容		
容姿		2液性		
荷姿		15kgセット(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg)		
色相		白		
光沢 ^{※2}		—		
密度 (23℃)	塗料	1.34±0.05		
	揮発分	0.85		
粘度(23℃)		75~100KU		
加熱残分		65~70%		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	3時間	1時間	30分
	半硬化	24時間	8時間	6時間
標準膜厚		30 μm/回		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限~上限)		SDS参照		

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

※2各つやの数値については別途お問い合わせください。

※3エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

※4上塗りを弱溶剤系とした場合の屋根面での歩行可能な最小時間、壁面での塗り重ね最小時間。

6.施工上の注意

- 1)十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 4)塗装間隔が長くなると密着不良になる。規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウェス拭きしてから塗装すること。
- 5)吸い込み止めとして塗る場合、希釈率は30~50%とする。

8.使用上の注意[警告]

- 1.引火性の液体である。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3.健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

5.塗装基準

項目		内容		
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下		
調合法		主剤90部：硬化剤10部(重量比)		
熟成時間		—		
可使時間		8時間/20℃		
塗装方法		刷毛、ローラー、スプレー		
希釈剤		塗料用シンナー又は塗料用シンナーA		
塗装方法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス ^{※3}	
	希釈率	5~10%	10~20%	
	標準使用量	0.10kg/m ² /回	0.12kg/m ² /回	
	標準膜厚	30 μm/回		
ウエット管理膜厚		75 μm/回		
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小(屋根) ^{※4}	48時間	16時間	12時間
	最小(壁面) ^{※4}	12時間	4時間	3時間
最大		14日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

7.関連法規則

危険物表示	主剤：指定可燃物、硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—